

施策評価シート

【施策の概要】

		登録者(課長)名【1】	産業振興課長 五十嵐 豊	
		主管課(関係課)【2】	産業振興課	
施策名【3】		分野【4】	まちづくりの方向性【5】	
活1-2 新産業の育成		まちの産業が活力を発揮し活躍するために	活力と魅力あるまちづくり	
概要	施策全体の課題【6】		施策実現へむけたキーワード【7】	施策の目標【8】
	景気の低迷や経済のグローバル化による産業構造の変化は、本市の地域経済にも少なからず影響を及ぼしています。商工業分野では、大規模工場の撤退や縮小、関連事業所の減少のほか、商店街における後継者不足や空き店舗の課題がある反面、市内では新たに創業する事業者もみられます。また、本市が住宅都市であることを念頭に、住宅と共生が可能な産業として、ソフトなものづくり産業についての調査・研究結果を踏まえて支援を行っていくことが必要です。今後は、西東京商工会などを中心とした起業、創業の支援の取組やチャレンジショップ事業、一店逸品事業などの取組の成果をあげていくとともに、さらなる分野横断的な連携が必要です。		◆西東京商工会などを中心とした起業、創業のための支援 ◆ソフトなものづくり産業への支援	起業・創業に対する支援を行い、新産業を育て、地域の活性化をめざします。
	留意すべき点(都などの制度の変化・その他制約条件・社会環境の変化)【9】			
◇平成26年1月に「産業競争力強化法」が施行されており、地域における創業を促進する取組の重要性が高まっています。 ◇平成26年12月に「まち・ひと・しごと創生総合戦略」が閣議決定されており、人口規模の大小のみならず、産業構造や特性(自然環境、歴史等)の違い、各地域の特性を踏まえた経済雇用戦略を展開する必要があります。				
事業群	事業群名【10】		事業群の施策上の位置づけ【11】	
	1	起業・創業に対する支援や環境整備を進めます	起業・創業のための支援	
	2	産学公連携の取組を進めます	市内の地域資源・知的資源・技術力の活用	

【施策の成果】

			年度	24	25	26	27	28	29
成果指標【12】	指標1	名称	「新産業の育成や企業誘致の推進」の取組に対する市民満足度						
		算出式・説明	地域を活性化させるために、市が行っている「新産業の育成や企業誘致の推進」の取組に対する評価を、市民意識調査の「市民満足度」により把握します。						
		目標値	8%				単位	%	
		実績値	6.5	6.5	6.5	6.7			
	達成率	81%	81%	81%	84%				
	指標2	名称	創業支援事業により起業した件数						
		算出式・説明	新産業を育成するうえで、起業・創業を促す創業支援事業は重要です。起業・創業を促すための創業支援事業により起業した件数を増やすことを目標とします。						
		目標値	15件				単位	件	
		実績値	9	14	8				
	達成率	60%	93%	53%	0%				
	指標3	名称	ソフトなものづくり産業事業所の数						
		算出式・説明	市が実施するソフトなものづくり産業の企業誘致や育成支援の効果を知るうえで、ソフトなものづくり産業事業所の立地・創業・集積が重要です。ソフトなものづくり産業事業所数を増やすことを目標とします。						
目標値		300箇所				単位	箇所		
実績値		248	248	248					
達成率	83%	83%	83%	0%					
指標4	名称								
	算出式・説明								
	目標値					単位			
	実績値								
達成率									
達成率の平均値			75%	86%	72%	28%			

【市民意見】【13】

24年度		27年度	
満足度(%)	6.5%	満足度(%)	6.7%
満足度(平均ポイント)	-0.23	満足度(平均ポイント)	-0.17
重要度(%)	55.4%	重要度(%)	54.4%
重要度(平均ポイント)	0.68	重要度(平均ポイント)	0.65

各年次の市民意識調査で、施策ごとの「満足、やや満足」「重要、やや重要」の合計値として算出しています。

【一次評価】

検証項目	施策の成果と課題	施策成果の目標達成状況【14】	<input checked="" type="checkbox"/> まだ未達成 <input type="checkbox"/> ほぼ達成 <input type="checkbox"/> 目標を大きく上回る	
		意識調査での満足度【15】	<input checked="" type="checkbox"/> 平均を下回る <input type="checkbox"/> ほぼ平均 <input type="checkbox"/> 平均を上回る	
検証項目	今後の方針	施策の重要性の変化【17】	<input type="checkbox"/> 弱くなっている <input type="checkbox"/> 以前と同程度 <input checked="" type="checkbox"/> 強くなっている	
		意識調査での重要度【18】	<input checked="" type="checkbox"/> 平均を下回る <input type="checkbox"/> ほぼ平均 <input type="checkbox"/> 平均を上回る	
総合評価	今後の方針(具体的な事業群や事務事業を示しながら)【19】	施策内容の方向性【20】 <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 絞込み		
		施策実施コストの方向性【21】 <input type="checkbox"/> 重点化 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 効率化		
		施策実施方針【22】 V 成果を維持しつつ、コストも現状を維持する施策領域		
説明【23】				
判断理由等【24】 新産業の育成については、市と大手事業者との懇談会の定期的な開催などを通じて、創業支援や産学公連携による取組を進めてきました。市民意識調査結果では、満足度・重要度ともに低くなっていますが、平成26年12月に国が示した地方創生のための「まち・ひと・しごと創生法」に基づく総合戦略では、新産業の育成が1つの視点として挙げられており、まちの魅力や活力の向上となる新たな施策展開が求められています。創業支援・経営革新相談センターの更なる活用を進めつつ、平成26年3月に策定した「産業振興マスタープラン(中期計画)」に掲げるものづくり分野における各種取組を展開する中で更なるコスト需要が生じた場合には、実施コストの重点化に努めるべきと判断しました。				
総合評価	施策実施方針【22】	施策内容の方向性【20】 <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 絞込み		
		施策実施コストの方向性【21】 <input checked="" type="checkbox"/> 重点化 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 効率化		
		施策実施方針【22】 IV 成果を維持するため、コストの重点化を行う施策領域		

【一次評価後の事情変更等】

説明【23】	
--------	--

【行革本部評価】

総合評価	施策内容の方向性【20】	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 絞込み
	施策実施コストの方向性【21】	<input checked="" type="checkbox"/> 重点化 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 効率化
	判断理由等【24】	新産業の育成については、市と大手事業者との懇談会の定期的な開催などを通じて、創業支援や産学公連携による取組を進めてきました。市民意識調査結果では、満足度・重要度ともに低くなっていますが、平成26年12月に国が示した地方創生のための「まち・ひと・しごと創生法」に基づく総合戦略では、新産業の育成が1つの視点として挙げられており、まちの魅力や活力の向上となる新たな施策展開が求められています。創業支援・経営革新相談センターの更なる活用を進めつつ、平成26年3月に策定した「産業振興マスタープラン(中期計画)」に掲げるものづくり分野における各種取組を展開する中で更なるコスト需要が生じた場合には、実施コストの重点化に努めるべきと判断しました。
	施策実施方針【22】	IV 成果を維持するため、コストの重点化を行う施策領域

【施策内の事務事業貢献度判定】

活1-2 新産業の育成

事業群	名称【25】	担当課【26】	概要【27】
1	起業・創業支援の充実	産業振興課	市内で創業する中小企業者に対し、事業経営に必要な資金の融資あっせん、空き店舗の活用、創業支援・経営革新相談センターにおける創業に関する相談・助言等を行うことにより、経済活動の促進及び安定化を図っています。
	ソフトなものづくり産業の育成支援	産業振興課	ソフトなものづくり産業について、同業種に対して調査等を行い、適切な支援策を講じることにより、持続可能な市内商工業の振興を図っています。
2	産学公の連携	産業振興課	産業振興戦略会議を通じ、産学公金連携事業について検討するとともに、市内の産業を活性化するための提案を検討し、まちおこしにつなげる「活・西東京プロジェクト」を展開しています。
事業の合計			

総コスト(千円) ：評価年度【28】	事務事業 の評価 (直近)【29】		26市の サービス 水準との 比較【30】	施策における位置づけ【31】	貢献度 【32】
	事業費	人件費			
21,470	13,236	8,234	継続実施 (平成26年度)	中	各制度を利用するにあたっての、経営に対する事前・事後相談を行うことで、事業者の市内での長期的な事業継続に寄与しています。
11,474	3,240	8,234			市民と共存共栄を図ることができるソフトなものづくり産業の活性化に寄与しています。
8,234	0	8,234			「活・西東京プロジェクト」の展開により、市内の産業振興につながっています。
41,178	16,476	24,702			